

地域資源計画論分野

Laboratory of Regional Planning

■ 構成員

- 教授 渡邊紹裕
- 准教授 西前 出
- 助教 堤田成政
- 博士学生 2名
- 修士学生 7名
- 研究生 3名

■ 研究トピックス

- 空間情報技術をもちいた地域環境モニタリング
- フィールド調査にもとづく地域分析

地域資源計画論分野 Regional Planning

研究テーマと手法

○空間情報技術をもちいた地域環境モニタリング

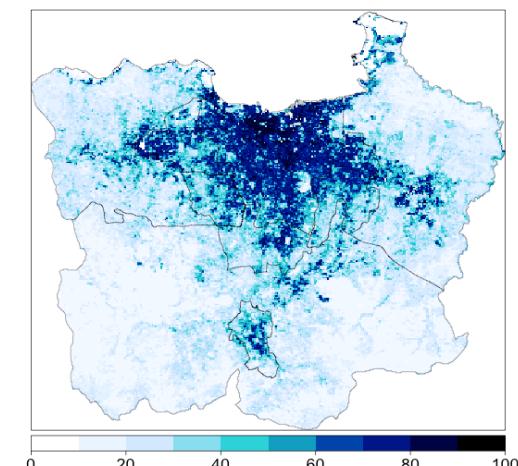
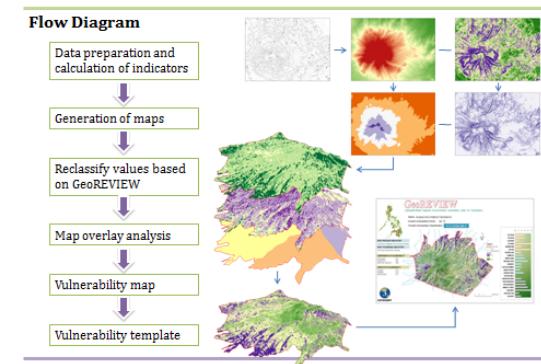
国内外の都市・農村周辺域を対象に、GIS・リモートセンシングを用いた土地利用／被覆 モデリングを通じて、適切な土地利用の誘導方策を探る。

- 都市域拡大モニタリング(インドネシア)
- 気候変動レジリアンス評価(インド・フィリピン)
- 土地被覆分類の空間精度分析
- 土地被覆にもとづく植生の季節変動解析
- 地域統計情報を用いた空間データマイニング

○フィールド調査にもとづく地域分析

フィールドワークやアンケート調査などから地域計画の基本となる地域の自然・社会特性を明らかにする。

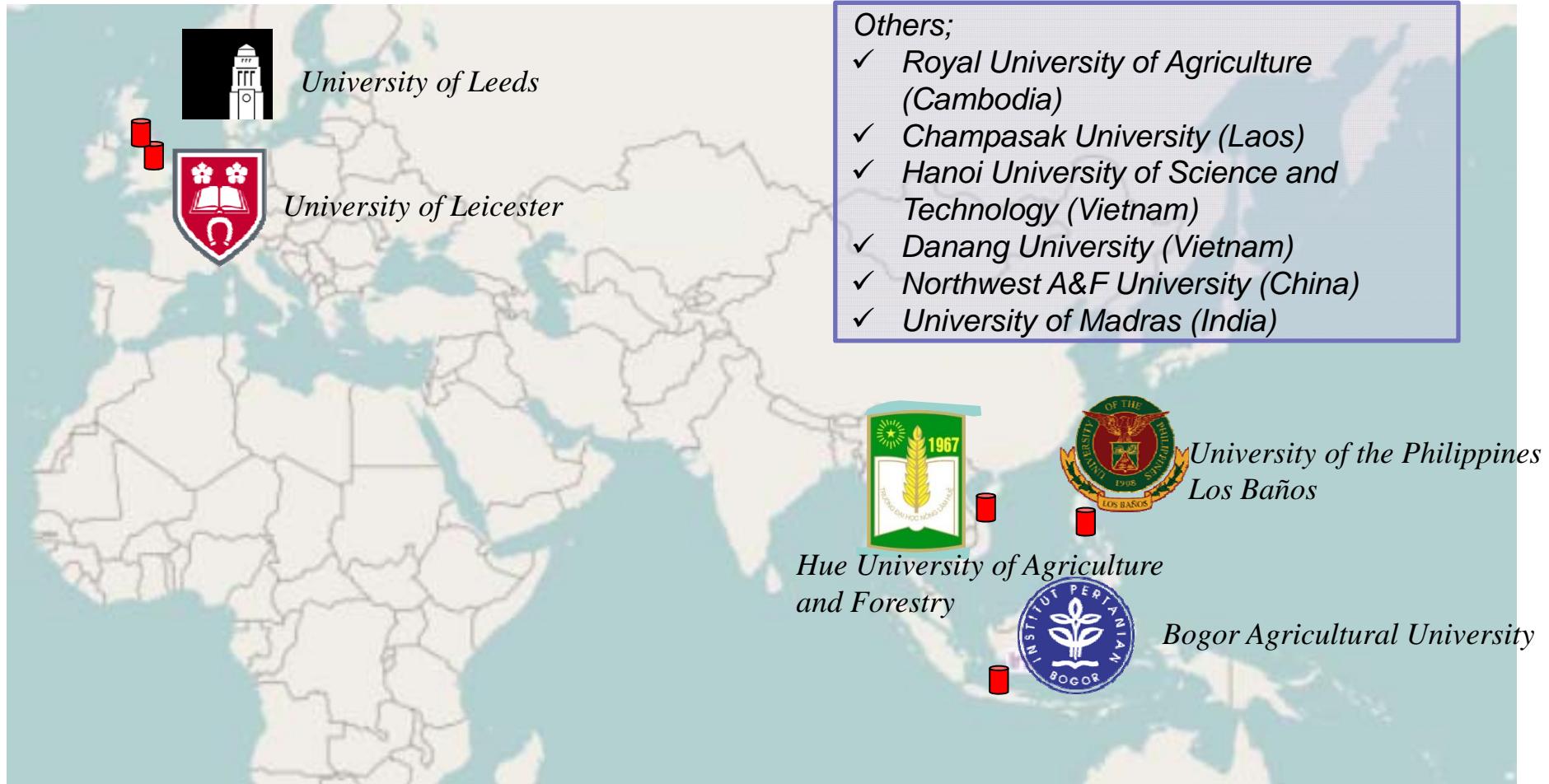
- 土地利用分析と森林資源利用評価(ベトナム)
- 環境保全型農業の持続性評価(フィリピン)
- 地域資源管理のためのオープンジオデータの有用性の検証(長崎県対馬市など)





The international partnerships

Lab. of Regional Planning Network in the world



地域資源計画論分野 Regional Planning

■ インターン研修実施機関・テーマ(抜粋)

● 長崎県対馬市

- 過疎地域での農業生産組織設立に関する調査・研究
- 国境離島、対馬における持続可能な地域づくり計画策定支援

● ベトナム・フェ農林大学

- ベトナム中部沿岸域における生業とその変化に関する研究
- ベトナム中部における少数民族の生活様式及び生活の質に関する研究

● フィリピン・フィリピン大学ロスバニヨス校

- フィリピンにおける伝統農業の持続性と農村共同体の役割に関する研究
- Vulnerability assessment for ‘climate-proofing’ the Cagayan River Basin (CRB) in the Philippines

● インドネシア・ボゴール農業大学

- インドネシア・ポンチャックにおけるコミュニティベースの持続可能な森林管理における研究

